



2009年4月22日

株式会社 JR 東日本ウォータービジネス

～メディアとacure自販機の融合したスペース～

メディアキュア 池袋駅に「mediacure」誕生

- 2009年4月23日（木）、エキナカ飲料自販機ブランド「acure」を展開するJR東日本ウォータービジネス（以下：ウォータービジネス社）は、池袋駅に新型自販機スペース「mediacure」をオープンします。
- 「mediacure」は、お客さまに向けて商品情報等を発信すると共に、その場で商品をご飲用いただけるという“メディア”と“acure自販機”の融合した空間です。ガラス張りの斬新なデザインに加えて、新型のデジタルサイネージも導入した全く新しいタイプの自販機スペースです。 ※
- 今後ともウォータービジネス社では「mediacure」を通じて、お客さまに魅力ある商品や情報、そしてスペースを提供してまいります。

※デジタルサイネージ：液晶ディスプレイなどを使用し動画を放映することが可能な電子看板

ースペース詳細ー

- 1 名称：「mediacure」（メディアキュア）
- 2 オープン日時：2009年4月23日（木） 12：00～
- 3 スペース場所：池袋駅5・6番線（山手線内回り）ホーム上
- 4 営業時間：初電～終電



—スペースコンセプトについて—

● 飲料にちなんだ「グラス」をイメージ

- ・外装はガラス張りで透明感のあるラッピングが可能。
- ・内装も床面・壁面・自販機ラッピングが可能。
- ・LEDを間接照明として使用し、ほのかに光る「グラス」を演出。

● デジタルサイネージによる情報発信

- ・スペース外部に高輝度ディスプレイを2基設置し、ホームを越えた視認も可能。
- ・スペース内部の19インチディスプレイはタッチパネルコンテンツも対応可能
- ・タッチパネルとピットタッチ（携帯電話リーダー）を連動させ、特定のURLに誘引する販促キャンペーン等の展開により双方向のコミュニケーションが可能。

● リセンサー効果の創出

- ・スペース内にはエキナカでおなじみ「a c u r e」自販機が2台設置。テーマ商品を中心に販売。ディスプレイの画像を見てすぐに購入が可能。

● 第一弾は「爽健美茶」がテーマ

- ・「mediacure」第一弾は4月20日にリニューアルした「爽健美茶」（日本コカ・コーラ社）をテーマとして展開。

—参考—【mediacure仕様について】

- (1) モニタ類
 - ・46インチ高輝度ディスプレイ 2台 (スペース外)
 - ・50インチディスプレイ 1台 (スペース内)
 - ・19インチタッチパネルディスプレイ 1台 (スペース内)
- (2) ラッピング関連
 - ・外装ガラス部
 - ・内装（壁面、自動販売機、床面）
- (3) その他
 - ・指向性スピーカー（50インチディスプレイ対応）
 - ・ピットタッチ（19インチタッチパネルと連動）